

# 2023年度 事業報告

(2023年4月1日～2024年3月31日まで)

-はじめに-

## 2023年度の概況

2023年度の助成事業については、新たな取組みとして内閣府に届出した「若手音楽家に対する演奏機会の提供」を含め、計画どおりの助成事業を行なうことができた。

音楽分野においては、対面で実技・面接による海外音楽研修生の選考を行ない、その後の第2回理事会（6月8日決議の省略による方法）で助成対象者5名を決定した。さらに、音楽分野の選考委員に加え、来賓として文化庁参事官(芸術文化担当)等を招き、7月10日に助成金目録贈呈式を日本工業倶楽部で開催した。また、帰国後の海外音楽研修生に演奏機会を提供する新たな取組みを展開し、ファーストコンサートとして8月13日に、明治安田ヴィレッジ丸の内アトリウムにて開催し、3月31日までに明治安田ホール等で5回開催した。演奏会はいずれも盛況かつ好評で、混乱もなく行なうことができた。

地域の伝統文化分野においては、2022年度第4回理事会（3月6日開催）において48団体を助成対象に決定した。その後、明治安田生命保険相互会社の最寄りの支社に「助成金目録贈呈式」の開催を依頼し、45団体について4月から12月にかけて全国の会場でそれぞれ実施した。開催会場は昨年に引き続き、地元の市町村庁舎等で開催することを優先し、その結果多くの地方紙や地元テレビ局によって贈呈式の開催状況が報道されることとなった。

また、公募内容の周知に関しては、市町村が主催する「助成金活用セミナー」への出席や公募内容の地方公共団体ホームページへの掲載依頼など、新たな取組みも実施した。こうした取組みが奏効し、2024年度の申込件数が4年ぶりに100件を上回り、コロナ禍以前の水準に回復した。

基本財産の運用に関しては、一定のリスクを許容した財産運用を継続し運用益確保に努めた。財産運用収入は、当初予算4,000万円を134万円上回る4,134万円を確保した。

主務官庁である内閣府への届出等については、2022年度事業報告等を2023年6月20日付で提出した。さらに、事業内容、評議員及び監事の変更について、7月18日付で内閣府へ提出した。また、2024年度の事業計画等を2024年3月11日付で提出した。

業務運営面では、元本毀損リスクのある運用に関し、毎月「財産運用モニタリング会議」を継続開催し、リスク管理態勢の高度化に努めるとともに、出捐元である明治安田生命保険相互会社との連携を強化した。具体的には、明治安田生命関連部の部長陪席のもと「財産運用会議」を9月、3月の2回開催し、出捐元との情報共有を図った。

## I. 事業の状況

### 1. 音楽分野への助成 ～若手音楽家の人材育成に対する助成～

本分野については、前年に引き続きクラシック音楽分野における若手音楽家の人材育成に関し、次の助成を行なった。

- ・海外における音楽研修に対する留学費用助成
- ・国内音楽学生に対する奨学金助成
- ・日本音楽コンクールに対する助成
- ・若手音楽家に対する演奏機会の提供

#### (1) 海外における音楽研修生に対する留学費用助成

##### ① 助成趣旨

わが国のクラシック音楽文化向上のため、国際的音楽家を目指して研鑽中の若手音楽家に対して、海外特に欧米に留学することにより技術を練磨するとともにその実体験を通じてさらに研鑽を深めることを期待して、留学に必要な費用の支援を行なう。

##### ② 助成金額

留学受け入れ先の入学決定を条件に、年額200万円(最長2年間)を助成する。

##### ③ 公募関係

- ・公募時期：2023年1月4日～4月5日
- ・告知の方法：音楽専門大学宛案内（31校）、演奏家団体（53団体）および音楽指導者宛案内（331名）  
「音楽の友」等音楽専門誌・その他マスコミ宛ニュースリリース送付  
財団ホームページへの掲載

##### ・応募数

年度	応募数
2023	64名
2022	38名

##### ・応募者の情報入手経路の割合（複数回答を含む）

年度	過去申込者	学内掲示	知友人	指導者	音楽情報誌等	インターネット
2023	4.5%	19.7%	6.1%	7.6%	0.0%	62.1%
2022	7.5%	15.0%	7.5%	10.0%	2.5%	57.5%

##### ④ 選考経過

- ・新型コロナウイルス感染状況を見極めつつ、1次選考委員会は予定どおり4月19日に開催（書類および映像資料審査、審査会場：東京オペラシティ小リハーサル室）し、1次通過者として19名を選出。
- ・2次選考委員会は、当初予定どおり5月24日に開催（実技・面接審査、審査会場：東京オペラシティリサイタルホール）し、5名の助成対象候補者を選出。
- ・6月8日開催（決議の省略による方法）の2023年度第2回理事会において、助成対象候補を承認。

##### ⑤ 2023年度の助成実行状況

- ・海外研修生費用助成の対象者に対する助成金目録贈呈式は、予定どおり7月10日に日本工業倶楽部にて開催した。なお、助成金は助成目的事由が確定（海外留

学先教育機関入学許可証または在学証明書を提出) した後に支給。

- ・ 2023年度助成対象決定者 5名 助成決定額 1,600万円 (敬称略)

氏名	専攻	助成期間	研修先
略歴			
後藤 駿也	声楽 (バス)	2年	シュトゥットガルト音楽演劇大学 (ドイツ・シュトゥットガルト)
東京藝術大学大学院音楽研究科オペラ科修了			
青島 周平	ピアノ	2年	パリ国立高等音楽院 (フランス・パリ)
パリ国立高等音楽院修士課程1年在学中			
平野 友葵	ヴァイオリン	2年	ウィーン市立音楽芸術大学 (オーストリア・ウィーン)
桐朋学園大学音楽学部1年在学中			
上野 通明	チェロ	1年	エリザベート王妃音楽院 (ベルギー・ワテルロー)
エリザベート王妃音楽院2年在学中			
吉川 隼介	オーボエ	1年	エコールノルマル音楽院 (フランス・パリ)
東京音楽大学付属高等学校卒業			

- ・ 2023年度助成実行状況 合計 11名  
助成額合計 1,600万円 未払助成金合計 1,200万円

- a. 2021年度助成対象者5名のうち2名  
助成額合計 200万円 未払助成金合計 0万円 (敬称略)

氏名	専攻	期間	研修先	実行月 (金額:万円)	未払額
谷口 知聡	ピアノ	2年	パリ国立高等音楽院		0
阪田 知樹	ピアノ	1年	ハンノーファー音楽演劇アカデミー大学		0
太田 糸音	ピアノ	2年	ベルリン芸術大学	5月(100)	0
荒井 優利奈	ヴァイオリン	1年	ウィーン国立音楽大学		0
北田 千尋	ヴァイオリン	2年	ブリュッセル王立音楽院	4月(100)	0

- b. 2022年度助成対象者5名のうち5名  
助成額合計 800万円 未払助成金合計 200万円 (敬称略)

氏名	専攻	期間	研修先	実行月 (金額:万円)	未払額
和田 悠花	声楽	2年	パルマ音楽院 “アッリーゴ・ボート”	9月(100)3月(100)	0
松村 由慶	ピアノ	2年	ザルツブルク・モーツァルテウム大学	4月(100)10月(100)	100
東方 理紗	オルガン	1年	フライブルグ音楽大学	5月(100)	0
香月 麗	チェロ	2年	パリ国立高等音楽院	4月(100)11月(100)	100
岡本 侑也	チェロ	1年	ミュンヘン音楽・演劇大学	4月(100)	0

- c. 2023年度助成対象者5名のうち4名  
助成額合計 600万円 未払助成金合計 1,000円 (敬称略)

氏名	専攻	期間	研修先	実行月 (金額:万円)	未払額
後藤 駿也	声楽	2年	シュトゥットガルト音楽演劇大学	9月(100)3月(100)	200
青島 周平	ピアノ	2年	パリ国立高等音楽院	8月(100)3月(100)	200
平野 友葵	ヴァイオリン	2年	ウィーン市立音楽芸術大学		400
上野 通明	チェロ	1年	エリザベート王妃音楽院	12月(100)	100
吉川 隼介	オーボエ	1年	エコールノルマル音楽院	8月(100)	100

(2) 国内音楽学生に対する奨学金助成

① 助成趣旨

わが国のクラシック音楽文化の向上のため、将来の専門家を目指して勉学中の国内音楽学生に対して奨学金を支給し、より一層研鑽に励めるよう支援する。

② 助成金額

指定校11校から各1名（原則3年次生以上）に対し年間30万円の奨学助成（最長2年間）を行なう。

③ 推薦受付

- ・2023年1月6日 指定校11校に対し推薦依頼。
- ・2023年5月10日 推薦受付を締め切り、11名の推薦を受け。

④ 選考経過

- ・5月24日開催の選考委員会において、国内音楽学生奨学金受給候補者として11名を選定。6月8日開催(決議の省略による方法)の第2回理事会において、助成対象候補を承認。

⑤ 2023年度助成実行状況

- ・指定11校から推薦された3年次生以上の学生各1名を助成対象とし、年間30万円（上期・下期各15万円）を支給。
- ・2023年度助成対象決定者 11名 助成決定額 570万円（敬称略）

氏名	在籍大学(推薦校)	専攻	学年
小口 陽香	東京藝術大学	ハープ	3年
永安 大喜	愛知県立芸術大学	作曲	4年
東尾 多聞	京都市立芸術大学	指揮	3年
岩元 珠音	沖縄県立芸術大学	ソプラノ	4年
杉田 優希	武蔵野音楽大学	ユーフォニアム	4年
佐藤 洸太	国立音楽大学	トランペット	3年
保井 花子	桐朋学園大学	ヴァイオリン	3年
塩崎 基央	東京音楽大学	ピアノ	3年
谷口 杏	昭和音楽大学	フルート	3年
小林 彩	洗足学園音楽大学	ヴァイオリン	3年
岡田 征長	大阪音楽大学	作曲	3年

- ・2023年度助成実行状況 合計22名  
支払額合計 660万円 未払金額合計 240万円（敬称略）

決定年度	氏名	在籍大学	専攻	実行月 (金額:万円)	未払額
2022	大谷内 映	東京藝術大学	オルガン	5月(15)10月(15)	0
〃	居島 優海	愛知県立芸術大学	声楽	5月(15)10月(15)	0
〃	コイツェフ ヴァイロ	京都市立芸術大学	打楽器	5月(15)10月(15)	0
〃	玉城 菜摘	沖縄県立芸術大学	クラリネット	5月(15)10月(15)	0
〃	李 昌周	武蔵野音楽大学	音楽学	5月(15)10月(15)	0
〃	泉 幹大	国立音楽大学	ユーフォニアム	5月(15)10月(15)	0
〃	佐藤 和泉	桐朋学園大学	ピアノ	5月(15)10月(15)	0
〃	稲垣 拓己	東京音楽大学	ピアノ	5月(15)10月(15)	0
〃	三井 柚乃	昭和音楽大学	ピアノ	5月(15)10月(15)	0
〃	小俣 明日香	洗足学園音楽大学	ピアノ	5月(15)10月(15)	0
〃	大平 桜花	大阪音楽大学	ピアノ	5月(15)10月(15)	0
計	11名			330万円	0万円

2023	小口 陽香	東京藝術大学	ハーブ	7月(15)10月(15)	30
〃	永安 大喜	愛知県立芸術大学	作曲	7月(15)10月(15)	0
〃	東尾 多聞	京都市立芸術大学	指揮	7月(15)10月(15)	30
〃	岩元 珠音	沖縄県立芸術大学	ソプラノ	7月(15)10月(15)	0
〃	杉田 優希	武蔵野音楽大学	ユーフォニアム	7月(15)10月(15)	0
〃	佐藤 洸太	国立音楽大学	トランペット	7月(15)10月(15)	30
〃	保井 花子	桐朋学園大学	ヴァイオリン	7月(15)10月(15)	30
〃	塩崎 基央	東京音楽大学	ピアノ	7月(15)10月(15)	30
〃	谷口 杏	昭和音楽大学	フルート	7月(15)10月(15)	30
〃	小林 彩	洗足学園音楽大学	ヴァイオリン	7月(15)10月(15)	30
〃	岡田 征長	大阪音楽大学	作曲	7月(15)10月(15)	30
計	11名			330万円	240万円
合計	22名			660万円	240万円

### (3) 日本音楽コンクールに対する助成

「日本音楽コンクール」(主催：毎日新聞社/日本放送協会)に対する助成

- ・作曲部門最優秀者への「明治安田賞」50万円贈呈。

<結果> 第92回日本音楽コンクール作曲部門結果(2023年度は室内楽曲)

- ・本選会：10月30日 3作品(応募34作品)於：NHKスタジオ内  
最優秀者(敬称略)：第1位 丹羽 菜月氏、前川 泉氏

### (4) 若手音楽家に対する演奏機会の提供(4名5開催：敬称略)

- ① 8月13日 篠原悠那(2015海外音楽研修生 ヴァイオリン) 明治安田ヴァレッジ アトリウム
- ② 11月10日 塩崎基央(2023国内音楽奨学生 ピアノ) 明治安田ヴァレッジ アトリウム
- ③ 12月10日 阪田知樹(2021海外音楽研修生 ピアノ) 明治安田ホール
- ④ 12月24日 東方理紗(2022海外音楽研修生 ヲルガン) 明治安田ヴァレッジ アトリウム
- ⑤ 3月17日 阪田知樹、篠原悠那 明治安田ホール福岡

## 2. 地域の伝統文化分野への助成 ～地域の伝統文化の保存維持、後継者育成に対する助成～

### ① 助成趣旨

古来、地域に伝承されてきた民族固有の伝統的な文化である地域の民俗芸能・民俗技術等を正しく後世に残すため、その継承活動、特に後継者育成に必要な諸活動費に対する支援を行なう。

### ② 助成対象

- ・地域の民俗芸能(民俗行事・民俗音楽を含む)の継承、後継者育成のための助成
- ・地域の民俗技術(伝統的製作技術・衣食住に関わる生活技術・伝統工芸を含む)の継承、後継者育成のための助成

### ③ 助成金額

地域の民俗芸能への助成は70万円、地域の民俗技術への助成は40万円を限度として助成を行なう。

### ④ 公募関係

- ・公募時期：2022年10月3日～2023年1月31日
- ・告知の方法：都道府県の知事部局および教育委員会の文化担当課ならびに県立の博物館等に申込要領を送付し、応募者の推薦を依頼。加えて、地方紙を中心としたマスコミ宛にニュースリリースを発送。

### ・応募数

年度	区分	申込件数	(申込都道府県数)
2023	民俗芸能	84	30
	民俗技術	1	1
	合計	85	延べ30
(参考)2022年度応募状況		77	延べ37

⑤ 選考経過

- ・ 2月21日開催の選考委員会において、書類審査により助成対象候補48件を選定。
- ・ 3月6日開催の理事会において、助成対象候補を承認。

年度	区分	件数	助成金額
2023	民俗芸能	47	2,075万円
	民俗技術	1	25万円
	合計	48	2,100万円
(参考)2022年度助成状況		45	1,900万円

⑥ 2023年度助成実行状況

- ・ 都道府県別に一次推薦先の市町村庁舎等の施設において、都道府県推薦窓口の方も招き助成金目録の贈呈を行なった。なお、助成金は、助成金目録の贈呈後、対象者が希望する月に支給した。

・ 助成実行状況

助成実行件数合計 48件 助成実行額合計 2,100万円

a. 民俗芸能 47件 2,075万円

地域	対象(団体等)	助成額	地域	対象(団体等)	助成額
岩手県	行山流湧水鹿踊保存会	60	大阪府	釜室町会	40
岩手県	大ヶ生山伏神楽保存会	14	大阪府	八田寺町町内会	40
岩手県	山田大神楽保存会	30	大阪府	大北町会	40
秋田県	大森親山獅子大権現舞保存会	50	大阪府	中尾生町会	40
秋田県	比立内獅子踊保存会比靖会	50	大阪府	尾生町会	40
福島県	前沢の女宝財踊保存会	50	大阪府	上代町内会	40
福島県	下柴獅子団	30	大阪府	尾井町町会	40
茨城県	田倉三匹獅子保存会	50	大阪府	富秋町会	40
埼玉県	粟生田囃子会	36	島根県	有福神楽保持者会	60
埼玉県	地縁法人 上町会	55	島根県	石見神楽保存会 久城社中	40
千葉県	佐倉囃子保存会	60	広島県	三良坂町郷土芸能保存会	30
神奈川県	藤野歌舞伎保存会	60	山口県	住吉神社 御田植祭協賛会	30
神奈川県	前鳥神社囃子太鼓保存会	17	香川県	十獅会	60
新潟県	矢作里神楽保存会	45	高知県	鶴来島地区	50
富山県	高砂山願念坊祭り保存会	38	福岡県	銀座子供山笠	30
石川県	御経塚青年会	50	福岡県	戸畑祇園鳥籠町子供山笠	30
山梨県	小明見富士浅間神社太々神楽保存会	60	福岡県	戸畑祇園元宮子供山笠	30
岐阜県	玉太鼓踊り保存会	70	佐賀県	蔵上町御田舞保存会	50
静岡県	島田鹿島踊保存会	70	佐賀県	母ヶ浦面浮立保存会	20
愛知県	東海市万歳保存会	20	佐賀県	南川獅子保存会	50
愛知県	牟呂八幡宮神幸祭神事相撲保存会	60	熊本県	穴川夜神楽保存会	40
京都府	周枳民芸保存会三番叟組	70	鹿児島県	津貫中間豊祭太鼓踊保存会	50
大阪府	鍛冶町町会	40	沖縄県	喜名伝統芸能保存会	60
大阪府	日置荘西町東部町会	40			

b. 民俗技術 1件 25万円

地域	対象(団体等)	助成額
熊本県	園田 久氏	25

3. 機関誌の発行

- ・ 音楽分野『いい人・いい音』2024年1月発行（1,300部）
- ・ 伝統文化分野『地域の伝統文化』2023年10月発行（3,000部）

## (参考) 年度別 助成申込件数、助成対象決定件数、助成金額

[金額単位：万円]

年度		音 楽 分 野					伝 統 文 化 分 野			金額計
		日本音楽 コンクール	海外音楽 コンクール	海外音楽 研修生	音楽学生 奨学金	音楽計	民俗芸能	民俗技術	伝統 文化計	
1991 ～ 2004	申込	14	265	1,258	140	1,677	1,718	131	1,849	92,824
	決定	14	40	79	140	273	511	77	588	
	金額	6,700	3,770	34,880	12,480	57,830	32,055	2,939	34,994	
2005	申込	1	—	87	10	98	139	3	142	4,010
	決定	1	—	6	10	17	37	0	37	
	金額	50	—	1,800	510	2,360	1,650	0	1,650	
2006	申込	1	—	86	10	97	113	10	123	4,246
	決定	1	—	6	10	17	35	2	37	
	金額	50	—	2,000	450	2,500	1,666	80	1,746	
2007	申込	1	—	99	10	110	152	10	162	4,270
	決定	1	—	5	10	16	37	2	39	
	金額	50	—	1,800	570	2,420	1,780	70	1,850	
2008	申込	1	—	88	10	99	129	5	134	4,270
	決定	1	—	5	10	16	39	1	40	
	金額	50	—	1,800	570	2,420	1,810	40	1,850	
2009	申込	1	—	77	10	88	137	7	144	4,240
	決定	1	—	6	10	17	38	4	42	
	金額	50	—	1,800	540	2,390	1,740	110	1,850	
2010	申込	1	—	94	10	105	139	5	144	4,210
	決定	1	—	5	10	16	39	3	42	
	金額	50	—	1,800	510	2,360	1,735	115	1,850	
2011	申込	1	—	81	10	92	172	3	175	4,440
	決定	1	—	6	10	17	41	1	42	
	金額	50	—	2,000	540	2,590	1,814	36	1,850	
2012	申込	1	—	77	11	89	187	7	194	4,557
	決定	1	—	4	11	16	48	6	54	
	金額	50	—	1,600	600	2,250	2,122	185	2,307	
2013	申込	1	—	81	11	93	160	8	168	4,040
	決定	1	—	5	11	17	40	2	42	
	金額	50	—	1,600	540	2,190	1,775	75	1,850	
2014	申込	1	—	87	11	99	171	5	176	4,120
	決定	1	—	6	11	18	41	3	44	
	金額	50	—	1,600	570	2,220	1,802	98	1,900	
2015	申込	1	—	80	11	92	155	9	164	4,500
	決定	1	—	6	11	18	40	4	44	
	金額	50	—	2,000	600	2,650	1,746	104	1,850	
2016	申込	1	—	67	11	79	137	3	140	4,270
	決定	1	—	5	11	17	41	2	43	
	金額	50	—	1,800	570	2,420	1,800	50	1,850	
2017	申込	1	—	56	11	68	134	6	140	4,130
	決定	1	—	4	11	16	42	1	43	
	金額	50	—	1,600	630	2,280	1,811	39	1,850	
2018	申込	1	—	61	11	73	136	6	142	4,100
	決定	1	—	5	11	17	41	2	43	
	金額	50	—	1,600	600	2,250	1,775	75	1,850	
2019	申込	1	—	64	11	76	118	8	126	4,100
	決定	1	—	4	11	16	39	3	42	
	金額	50	—	1,600	600	2,250	1,736	114	1,850	
2020	申込	1	—	58	11	70	133	5	138	4,160
	決定	1	—	6	11	18	39	3	42	
	金額	50	—	1,600	660	2,310	1,740	110	1,850	
2021	申込	1	—	67	11	79	78	1	79	4,160
	決定	1	—	5	11	17	42	1	43	
	金額	50	—	1,600	660	2,310	1,813	37	1,850	
2022	申込	1	—	38	11	50	73	4	77	4,210
	決定	1	—	5	11	17	43	2	45	
	金額	50	—	1,600	660	2,310	1,820	80	1,900	
2023	申込	1	—	64	11	76	84	1	85	4,320
	決定	1	—	5	11	17	47	1	48	
	金額	50	—	1,600	570	2,220	2,075	25	2,100	
累 計	申込	33	265	2,670	342	3,310	4,265	237	4,502	173,177
	決定	33	40	178	342	593	1,280	120	1,400	
	金額	7,650	3,770	67,680	23,430	102,530	66,265	4,382	70,647	

## II. 庶務の概要

### 1. 役員等に関する事項

2024年3月31日現在

役名	氏名	就任年月日	担当職務	略歴	備考
理事	関口 憲一	2022/06/06	理事長(非常勤)	明治安田生命保険(相)名誉顧問	2014/06/10
理事	壁谷 章可	同	専務理事(常勤)	当財団事務局長	2017/06/01
理事	植田 克己	2023/06/19	非常勤	ピアニスト・東京藝術大学名誉教授	2023/06/19
理事	小島 美子	同	同	国立歴史民俗博物館名誉教授	2012/04/01
理事	醤油 和男	同	常勤	当財団元専務理事	2016/06/14
理事	竹内 彰雄	同	非常勤	片倉工業株式会社元会長	2016/06/14
理事	丹羽 正明	同	同	音楽評論家	2012/04/01
理事	平出 功	同	同	T P R株式会社特別顧問	2010/06/23
理事	深澤 正宏	同	同	安田不動産株式会社相談役	2009/03/10
理事	星野 紘	同	同	全日本郷土芸能協会理事長	2009/06/04
監事	津吹 茂	2020/06/17	非常勤	オリジン電気株式会社元常勤監査役	2020/06/17
監事	石橋 健司	2022/06/06	同	明治安田生命保険(相)関連事業部長	2022/06/06
評議員	朝岡 康二	2020/06/17	—	沖縄県立芸術大学元学長	2008/03/10
評議員	池田 輝彦	同	—	みずほ信託銀行元社長	2020/06/17
評議員	梅津時比古	同	—	毎日新聞特別編集委員	2023/06/19
評議員	海老澤 敏	同	—	尚美学園大学名誉教授	2012/04/01
評議員	鈴木 伸弥	同	—	明治安田生命保険(相)特別顧問	2014/06/10
評議員	田中 宏	同	—	株式会社クレハ名誉顧問	2014/06/10
評議員	根津 嘉澄	同	—	東武鉄道株式会社代表取締役会長	2010/06/03
評議員	松尾 憲治	同	—	明治安田生命保険(相)名誉顧問	2014/06/10
評議員	安田 守	同	—	安田不動産株式会社代表取締役社長	2022/06/06
評議員	渡辺 行信	同	—	当財団元専務理事	1997/06/10

(注) 備考欄の年月日は最初の就任年月日。

### 2. 選考委員に関する事項

2024年3月31日現在

#### (1) 音楽分野

役名	氏名	就任年月日	略歴	備考
選考委員長	丹羽 正明	2022/04/01	音楽評論家	1991/06/23
選考委員	植田 克己	同	ピアニスト・東京藝術大学名誉教授	2000/04/01
選考委員	白石 美雪	2022/05/10	音楽評論家・武蔵野美術大学教授	2022/05/10
選考委員	多田羅迪夫	2022/04/01	声楽家・東京藝術大学名誉教授	2007/04/01
選考委員	徳永 二男	同	ヴァイオリニスト・桐朋学園大学特命教授	1991/06/23
選考委員	沼野 雄司	同	桐朋学園大学・大学院教授	2019/04/01
選考委員	山本 正治	同	東京藝術大学名誉教授・武蔵野音楽大学特任教授	2021/03/10
選考委員	山内 彰	同	当財団元理事	2022/04/01

(注) 備考欄の年月日は最初の就任年月日。

#### (2) 伝統文化分野

役名	氏名	就任年月日	略歴	備考
選考委員長	小島 美子	2022/04/01	国立歴史民俗博物館名誉教授	1991/06/23
選考委員	神野 善治	同	武蔵野美術大学名誉教授	2021/03/10
選考委員	田中 宣一	同	成城大学名誉教授	1991/06/23
選考委員	西角井正大	同	前日本民族芸能協会会長	1995/06/06
選考委員	星野 紘	同	全日本郷土芸能協会理事長・日本民俗音楽学会会長	2014/04/01
選考委員	茂木 栄	2023/04/01	國學院大學名誉教授	2023/04/01
選考委員	山内 彰	2022/04/01	当財団元理事	2022/04/01

(注) 備考欄の年月日は最初の就任年月日。

### 3. 職員に関する事項

2024年3月31日現在

役名	氏名	就任年月日	担当職務	備考
専務理事	壁谷 章可	2017/04/01	総括・企画・総務等	明治安田生命保険(相)より出向
理事	醬油 和男	2016/06/14	対外諸活動、経理監視	
事務局次長	千田 伸也	2021/04/01	リスク管理・コンプライアンス	明治安田生命保険(相)より出向
係長	金子 悦子	2007/01/01	会計・総務	

### 4. 会議等開催に関する事項

#### (1) 理事会

開催日	出席等	議事事項	会議の結果
2023年 5月9日	決議に必要な出席 評議員の数5名 出席 6名 欠席 3名 監事出席 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>2022年度事業報告及び附属明細書承認の件</li> <li>2022年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書承認の件</li> <li>定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等承認の件</li> <li>報告事項（職務執行報告、2023年度音楽分野の選考課程について）</li> </ul>	原案どおり可決 同上 同上
2023年 6月8日	（決議の省略の方法による）	<ul style="list-style-type: none"> <li>2023年度音楽分野の助成対象の件</li> </ul>	原案どおり可決
2024年 3月5日	決議に必要な出席 評議員の数5名 出席 6名 欠席 2名 監事出席 1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>2024年度事業計画、収支予算等承認の件</li> <li>2024年度地域の伝統文化分野助成対象の件</li> <li>選考委員全員任期満了に伴う改選の件</li> <li>職務執行状況報告</li> </ul>	原案どおり可決 同上 同上

#### (2) 評議員会

開催日	出席等	議事事項	会議の結果
2023年 6月19日	決議に必要な出席 評議員の数5名 出席 6名 欠席 3名 監事出席 2名	<ul style="list-style-type: none"> <li>2022年度事業報告及び附属明細書承認の件</li> <li>2022年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書承認の件</li> <li>理事1名選任の件</li> <li>評議員1名選任の件</li> <li>報告事項（2023年度事業計画・収支予算、2023年度伝統文化分野助成対象、2023年度音楽分野の選考について）</li> </ul>	原案どおり可決 同上 同上 同上

#### (3) 選考委員会

##### ① 音楽分野

開催日	内容
2023年 4月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>2023年度申込者の第1次選考委員会（書類および映像資料審査）を東京オペラシティ小リハーサル室にて実施。</li> <li>第1次審査通過者として19名を選定。</li> </ul>

2023年 5月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2次選考委員会（実技および面接審査）を東京オペラシティリサイタルホールで実施。</li> <li>2023年度海外研修助成対象候補者として5名を選定。</li> <li>主要11音楽大学から推薦された11名を2023年度国内音楽学生奨学金受給対象候補者として承認。</li> </ul>
2023年 10月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>2024年度公募方針ならびに申込要領を明治安田生命保険(相)本社会議室にて検討し決定。</li> </ul>

## ② 伝統文化分野

開催日	内 容
2023年8月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>2024年度公募方針ならびに申込要領を明治安田生命保険(相)本社会議室にて検討し決定。</li> </ul>
2024年2月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>2024年度申込の選考委員会（書類および写真審査）を明治安田生命保険(相)本社会議室にて実施し、助成対象候補先として、民俗技術4件、民俗芸能57件、合計61件を選定。</li> </ul>

## (4) 監事による監査

開催日	内 容
2023年4月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>津吹監事、石橋監事による2022年度決算監査を実施。</li> </ul>
2023年11月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>津吹監事、石橋監事による2023年度中間監査を実施。</li> </ul>

## 5. 主務官庁に関する事項

- 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第22条第1項の規定に基づき、2022年度事業報告等について、2023年6月20日付で内閣府へ提出した。
- 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第13条第1項の規定に基づき、事業内容、評議員及び理事の変更について、2023年7月18日付で内閣府へ提出した。
- 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第22条第1項の規定に基づき、2024年度事業計画等について、2024年3月11日付で内閣府へ提出した。

## 6. 契約に関する事項

該当事項なし。

## 7. 寄付金に関する事項

寄付者	申込金額	領収金額	備 考
明治安田生命保険相互会社	3,200万円	3,200万円	—

## 8. リスク管理およびコンプライアンスに関する事項

- (1) コンプライアンス違反懸念、情報漏洩懸念、事務・システムリスク等、苦情に関する発生状況、対応状況等

	発生件数	対前年度増減	備考（傾向と対策）
コンプライアンス違反懸念	0件	—	—
情報漏洩懸念	0件	—	—
事務・システムリスク等	0件	—	—
うち重大事務リスク該当件数	0件	—	—
苦情・相談	0件	—	—

(2) 主務官庁等の外部監査結果とその指摘事項に関する改善状況

監査の名称（監査実施年度）	改善予定時期	改善状況
—	—	—

(3) 規程・方針等の整備状況

① コンプライアンス関連

- ・2023年度「コンプライアンス取組計画」に対する評価を実施（2024年3月）[評価：良好]

② リスク管理関連

- ・2023年度「リスク管理の重点実施事項」に対する取組みを検証したが、新たに認識した課題はなし

③ 制定および改正した規程等

- ・「寄付金等取扱規程」制定（2023年4月）
- ・「演奏会に対する助成金支給に関する内規」制定（2023年12月）
- ・「音楽贈呈式出席交通費支給に関する内規」改正（2024年1月）
- ・「賞与支給基準」改正（2024年1月）

④ 制定・改正した手順・解説書等

- ・「コンプライアンスマニュアル」改正（2023年7月）
- ・「情報システム利用マニュアル」改正（2023年7月）
- ・「サイバーセキュリティインシデント対応手順・解説書」制定（2023年10月）
- ・「SNS利用に関する運用手順・解説書」制定（2024年1月）

9. 反社会的勢力への対応状況

(1) 新規取引先に関する属性点検実施状況（今年度累計：2023年4月1日～2024年3月31日）

	全取引先数			点検必須 項目数	必須項目属性点検照会件数			点検結果	備考
	うち上場企業・ 関連会社等	うち個人契約			うち代表者名	うち個人契約			
外部委託契約 締結先	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件		
一般契約 締結先	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	懸念先 なし	
その他取引先等 (助成申込先:注)	220件	220件	220件	220件	220件	145件	75件	懸念先 なし	

(注) 対象は2024年度地域の伝統文化、2023年度海外音楽研修費用助成申込および国内音楽学生奨学助成新規分

(2) 一般契約書への反社条項導入状況

有効契約数	反社条項 導入要契約	反社条項 導入完了契約	完了率	完了予定
7	7	7	100%	

- ・反社条項とは、外部委託契約等において、締結先が反社会的勢力との関係を持たないことを確認する契約条項

(3) 反社情報の明治安田生命保険(相)への連携状況

報告年月日	報告内容	明治安田生命との連携状況
	該当なし	

(4) 既取引先の属性点検実施状況(2024年3月末状況)

	全取引先数			点検必須項目数	必須項目属性点検照会件数			点検結果	備考
	うち上場企業・関連会社等	うち個人契約			うち代表者名	うち個人契約			
(注1) 特定外部委託 契約締結先	3 件	3 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件		
(注2) その他外部委託・ 一般契約締結先	6 件	1 件	0 件	6 件	6 件	6 件	0 件	懸念先 なし	
(注3) その他取引先等	18 件	0 件	18 件	18 件	18 件	0 件	18 件	懸念先 なし	

(注1) 特定外部委託：明治安田生命保険(相)および明治安田グループ会社との委託契約

(注2) その他外部委託・一般契約：

- ・毎日新聞社（日本音楽コンクール賞金寄託覚書）
- ・キャノンマーケティングジャパン社（キャノンコピー機メンテナンス契約）
- ・カネテツ（産業廃棄物処理委託契約）
- ・小湊（産業廃棄物処理委託契約）
- ・SCB 新宿センタービル管理株式会社（清掃業務委託契約）
- ・東京不動産管理株式会社（防火対象物・防火管理点検）

(注3) その他取引先等：

- ・2022年度以前に助成決定した海外音楽研修生および国内音楽大学助成者

10. 2024年度の重要リスクの特定

重要リスク	具体的取組事項	モニタリング手法
1. 資産運用環境の大幅悪化	・元本毀損リスクのある上場REITの相場の注視と「モニタリング会議」の実効性向上	・「モニタリング会議」「財産運用会議」を通じた出捐元との連携の強化
2. ICT・DXの進展による事業環境変化への対応不十分	・「紙」に依存した公募方法からクラウド等を中核とした対外的な情報入手等の移行可能性の研究	・システムを担う関連会社との連携を強化した調査・研究
3. サイバー攻撃・犯罪や重大なシステム障害・サードパーティリスクの発生	・「サイバーセキュリティインシデント手順・解説書」の有効性を訓練や演習を通じて確認	・サイバーセキュリティインシデント対応演習を通じた検証 ・標的型攻撃メールによる訓練を通じたルール遵守状況を把握
4. サステナビリティ経営に対する社会的要請への対応不十分	・助成事業の事業計画に則った持続可能な運営 ・「未来世代応援事業」として助成事業を分析	・出捐元との連携や、基本財産運用益の予実管理を通じた検証 ・「申込要領」の改正等による不測の取組みを検証
5. 大規模な自然災害やパンデミックの発生	・緊急時の出社訓練等を行ない態勢の有効性を確認 ・常時テレワーク者(1名)体制の施行	・「経営チェックリスト」を活用した自己点検 ・「自衛消防隊訓練」を通じた対策の有効性確認
6. 大規模な個人情報漏洩の発生	・内部管理自己点検に基づく検証態勢の構築 ・一斉廃棄(年3回)を活用したドキュメント管理	・「経営チェックリスト」を活用した自己点検 ・「点検・実査」を通じた対策の実効性確認

## 附属明細書

2023年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。